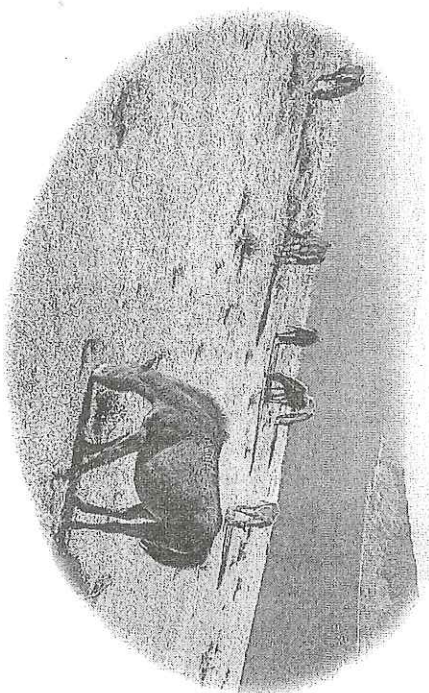


第75回憲法と平和を考えるつどい

安倍政権の改憲と日本のゆくえー改憲に立ち向かう国民的共通の課題



安倍政権による特定秘密保護法の強行採決、安倍首相のA級戦犯合祀の靖国神社参拝、集団的自衛権容認による解釈改憲の動きなど、「戦争のできる国」を目指す動きが加速しています。この動きを止め、憲法を活かした社会を作るために、私たちのなすべき課題について、第一級の政治学者である渡辺治先生と一緒に考えたいと思います。皆さん、お誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

講師プロフィール：

1947年東京生まれ。一橋大学名誉教授。専門は、政治学、日本政治史、憲法学。2004年より「九条の会」事務局。著書に最新刊『安倍政権の改憲・構造改革新戦略 2013参院選と国民的共通の課題』をはじめ多数。2011年5月3日の第70回憲法と平和を考えるつどいでも講演をいただき、参加者に大きな感銘と確信を与えていただきました。

とき：2014年2月11日(火) 10時00分～12時30分

講演 10時～11時 30分、質疑・意見交換 11時 30分～12時 30分

ところ：宮崎市中央公民館大研修室

わたなべ おさむ

講師：渡辺 治 氏（一橋大学名誉教授）

主催：日本科学者会議宮崎支部、宮崎民主法律家協会

協賛：憲法と平和を守る宮崎県連絡会

◎どなたでも参加できます。なお、資料代として 500円 いただきます。

問い合わせ先：宮崎中央法律事務所 (Tel.: 0985-24-8820)

◎ピースウォークのご案内：

つどい講演の終了後すぐに、「みやざき九条の会」主催によるピースウォークが行われますので、こちらもふるってご参加ください。

コースは、中央公民館を出たところから出発し、宮崎駅構内を抜けて、高千穂通り→山形屋交差点→若草通り→宮崎駅に戻り解散します。